

全体最適の行政マネジメント研究会 ～ 生い立ちと活動 ～



2025年12月7日 シンポジウム2025
明治大学駿河台キャンパス リバティータワー



自己紹介



伊原 洋輔（いはら ようすけ）

全体最適の行政マネジメント研究会 副理事長・事務局長

出身地：埼玉県所沢市 現在は沖縄県石垣市に在住

2006年4月 埼玉県庁に入庁

2012年1月 制約理論(TOC)を知る

2012年6月 研究会セミナーに初参加

2013年4月 研究会の事務局長として活動活動

2023年3月 埼玉県庁を退職

活動を始めたきっかけ



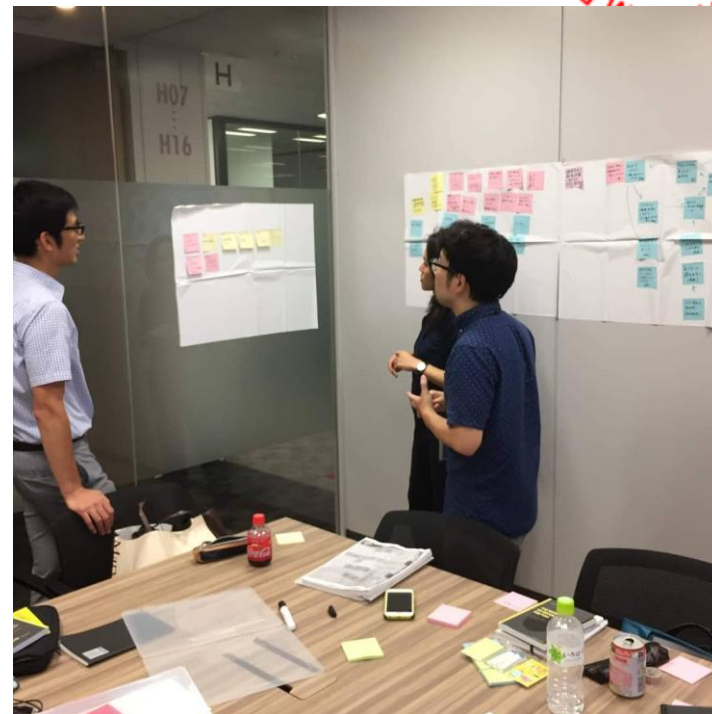
岸良さんとの出会い

福島県庁での放射性物質汚染への対応

研究会での活動を開始



埼玉県庁での改善活動

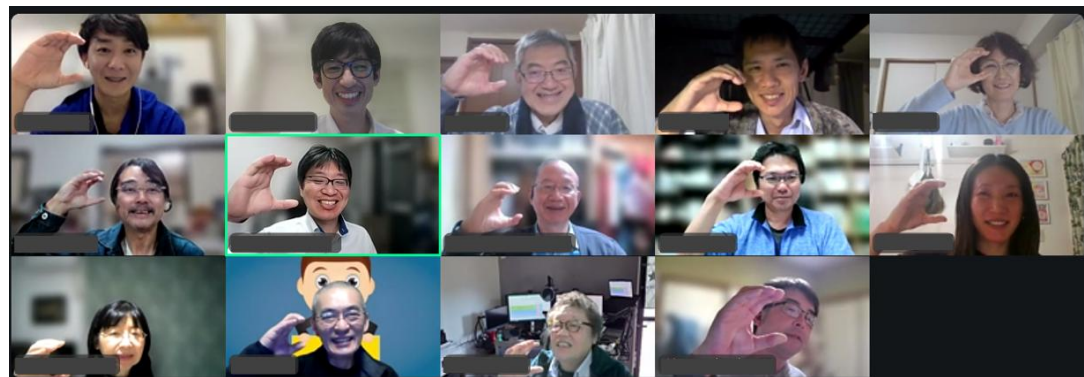


「これはやった！」と自分で思える成果
→ 今の自分に自信と勇気を与えています

現在の活動



○ セミナー・オンライン勉強会など



活動の趣旨



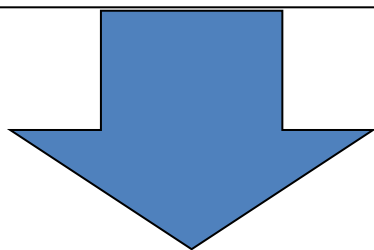
- 全体最適のマネジメント理論TOC(制約理論)を活用し、
- 「**お金を使わず 知恵を使って**」を合言葉に、
- 行政、民間の参加者が垣根を越えて、
- 日本をよくするために知恵を出し合い、問題解決に取り組んでいます。

行政の状況



- 行政に対する批判の強まり
- 住民ニーズの複雑化・多様化
- 一層厳しくなる財政

限られたリソースで、より良い行政サービスを提供するには・・・



行政職員のマネジメント力、
問題解決力が一層求められる！

研究会の設立



これまで、行政の世界ではマネジメントを学ぶ機会はずしも十分ではなかった

全体最適の行政マネジメント研究会を設立

- 全体最適のマネジメント理論の実践
- 問題意識を持つ志ある方々のネットワーク

全体最適のマネジメント理論(TOC)とは？



Theory Of Constraints (制約理論)

- 全体最適を実現するために、制約（ボトルネック）に集中してマネジメントすることで解決策を導く論理体系
- イスラエルの物理学者、エリヤフ・ゴールドラット博士によって提唱された



行マ研の取組①



セミナー

- ① TOCのエキスパートによる問題解決の講義
- ② 行政の参加者が実際に抱える問題について、講義内容を実践して問題解決に取り組む

日本の問題を解決するために、行政、民間の垣根を越えて知恵を出し合います

- ③ 職場に持ち帰って、問題解決に取り組む
 - ④ 成果をシンポジウムで発表
- フィードバック
- 事例を全国へ発信！！

行マ研の取組②



オフ会

セミナーで活用したTOCの問題解決の公式を使ってワークショップを行います。

自治体職員向け研修

自治体が主催する職員研修に講師を派遣し、TOCを知る機会を提供します。

行マ研に参加するメリット



- 視野が広がる
- 困りごとを解決できる方法を学べる
- 仲間ができる
- 自分の問題解決を伴走してくれる
- 誰かの課題解決を支援できる
- 成長することができる

今後の活動予定

「お金を使わず、知恵を使って」一緒に日本を良くしませんか？



■ セミナー（オンライン）

2月2日（月）

■ オフ会（オンライン）

12月23日（火）、1月14日（水）

イベント情報

「お金を使わず、知恵を使って」一緒に日本を良くしませんか？



**ホームページ及びFacebookグループで
イベント情報を掲載しています！！**

- ホームページ検索方法： **「全体最適 行政」で検索**
- Facebookグループの参加方法：
「全体最適の行政マネジメント研究会」で検索